5月26日、高知県総合防災訓練のサテライト会場として、大栃診療所で医療救護訓練が行われました。この訓練は、災害時の医療救護所として大栃診療所を使用する際に、効率的かつプライバシーにも配慮しながら、施設をどう活用していくかについて、香美郡医師会や高知DMAT（高知県災害派遣医療チーム）の方に助言をもらいながら進行しました。

また、岩河整形外科の岩河院長がヘリコプターに搭乗し、大栃ヘリポートに着陸するという内容で、医師の受入れ訓練も行われました。

6月30日に高知県消防学校で「令和6年度高知県消防操法大会」が開催され、香美市消防団からは、小型ポンプの部に物部方面隊第2分団（旧岡ノ内分団）が出場しました。

地元の絆、親子の絆で団結した平均年齢37歳のチームが2月から訓練を積み重ね、他の分団の協力ももらいながら、懸命に走りました！

惜しくも入賞は逃しましたが、優勝チームにも見劣りしないスピードは見事でした。

◀出場された団員の皆さん

ヘルスメイト食育イベント＆ミニ健康相談

6月19日にバリューかがみの店で、ヘルスメイトが食育イベントを実施しました。

塩分控えめでもおいしく工夫された「ささみのしそ焼き」と「塩分0.7％のだし汁」を買い物客に試食してもらい、普段の味付けを振り返ってもらいました。参加者からは、「普段の食事は濃いかもしれない」「普段から薄味には気をつけている」などの声が聞かれました。

この日は同時に、気軽に相談できる環境づくりとして保健師・社会福祉士によるミニ健康相談も実施され、希望者への血圧測定や握力測定のほか、相談窓口や健康に関する取組の周知・啓発が行われました。参加者からは、「話ができてすっきりした」「介護予防事業や相談窓口について知ることができたのでよかった」などの感想がありました。

【今後の開催予定】
●「食育イベント」（場所：バリューノア店）
日時：8月31日(土)　10時～12時
●「ミニ健康相談」（場所：バリューノア店）
日時：11月8日(金)　10時～12時

まちの話題

北の大地で絆の踊り

6月8、9日に第33回YOSAKOIソーラン祭りが、札幌市内で開催されました。

香美市からは踊り子隊と訪問団総勢22人が参加し、今年も姉妹都市の積丹町とヤーレンソーラン積丹町＆香美市を結成し、大通り公園や市内の各会場で踊りを披露しました。

今回でYOSAKOIソーラン祭りへの参加が30回を迎え、ステージでその功績を讃えられました。合同チームの代表として、踊りの指導を担当する紫苑流（しおんりゅう）の加藤二佐世先生がYOSAKOIソーラン祭り実行委員会から表彰状を受け取りました。

第172回 かみかみクイズ

A．皆さんにやなせ先生のことをもっと知ってもらうために、連続●●●●を開催します！
B．今年の「かみめぐり」では、計●●種類のプログラムが体験できます！

応募方法

ハガキまたはEメールで**①クイズの解答②住所③氏名④日中に連絡がとれる電話番号⑤誌面の感想**を記入のうえ、応募してください。
■**応募締切**　8月30日（金）必着
■**あて先**　〒782−8501（住所記載不要）
香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係
✉ kamikami@city.kami.lg.jp

第170回当選者　田中美沙子さん・大川萌子さん・岡村純子さん（応募総数30通）
第171回の解答　A. 27　B. アラート

今月の賞品　全問正解者の中から抽選で、セットを2名様に贈呈！

炭酸割りでゆずスカッシュ！

物部の濃縮ゆずドリンク
2本セット

問題A、Bの●●にあてはまる答えを書いて応募しよう♪正解は、今月号の誌面のどこかにあります。
※応募は1人1通とさせていただきます。
※当選者は誌面で発表させていただきます。

ゆずぼうや
©やなせたかし

7月号広報（No.221）の26ページ「第171回かみかみクイズ」内の当選者名と応募総数が、すべて「●●」となっておりました。お詫びして訂正いたします。
⇒第169回当選者　高瀬宏さん・大石典子さん・山﨑佳子さん（応募総数14通）